

横浜開港の立役者 上田藩主にして徳川幕府老中 松平忠固と上田藩の人びと

〔市民講座〕市民のための歴史講座（2日間でマスターする江戸時代の上田藩）

日時 ■ 9月20日(土)

13:00 ~ 17:00 調査研究発表大会

9月21日(日)

10:00 ~ 15:00 調査研究発表大会

15:45 ~ 16:45 記者会見（関係者のみ）〔予定〕

会場 ■ 上田信用金庫 しんきんイベントホール

上田市材木町一丁目交差点・駐車場あり（限定 50 台程度）

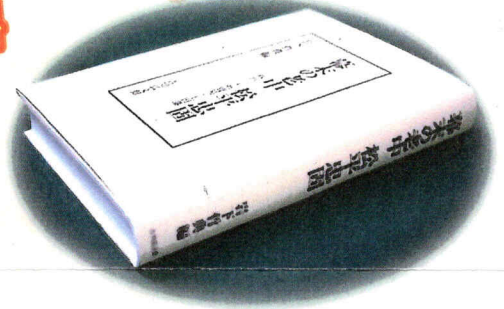
《ご注意》近隣の商業施設等の駐車場への駐車はご遠慮ください。

また、ローンセンター及びATMは稼働中のため、本店営業店前の6台分も駐車はご遠慮ください。

定員 ■ 150名（先着順・事前予約不要）

中学生・高校生も歓迎!

聴講無料



二日間で、調査研究発表者 18 名の発表（1 人 20 分程度）と質疑応答があります。書籍の展示もあります。

※当日は、配布する報告資料はありません。パワーポイントの画面での報告となります。

報告テーマと報告者〔予定〕

（Ⅰ～Ⅵは論文集の構成項目です）

Ⅰ 忠固の上田藩松平家相続と親類

「殿様の親戚付き合い ― 松平忠固と兄弟たち ―」

「松平忠固の実弟忠受の養子先、遠州横須賀藩西尾家を知ろう」

矢森小映子〔国文学研究資料館博士/社会学〕

塚越 俊志〔東洋大学・東京都市大学博士/文学〕

Ⅱ 忠固の就任した役職

「異国とどう向き合うか? 寺社奉行忠固のチャレンジ」

「老中忠固の職務と江戸城 ― 支える「師範」と家臣団 ―」

岩下 哲典〔東洋大学・都留文科大学博士/歴史学〕

鈴木 乙都〔岐阜大学・藤田医科大学博士/文学〕

Ⅲ 忠固の政治と交際

「幕末の大名が築いたネットワーク～松平忠固と親しかった大名と旗本は誰か?～」

「幕末政局と松平忠固 ～次の将軍を巡る争いの中で～」

「松平忠固と関白九条尚忠の関わり」

本林 義範〔臨濟宗国泰寺派全生庵・東洋大学大学院〕

宮崎 航平〔私立第一学院高等学校〕

東郷えりか〔ノンフィクション出版翻訳業〕

Ⅳ 忠固と生糸生産・生糸貿易

「上田藩の産物改所について ― 「蚕部」の淵源を探る ―」

「二度目の老中時代に松平忠固が目指した政策 ― 新発見資料から分かってきたこと」

「坂本龍馬の親友三吉慎蔵とその息子 小県郡立蚕業学校長米熊」

山村 陽仁〔大阪大学大学院〕

関 良基〔拓殖大学博士/農学〕

小林 哲也〔東洋大学大学院〕

Ⅴ 忠固時代の藩政と藩士

「忠固をはじめ上田藩の人びとは疫病にどのように立ち向かったか?」

「芦田柔太郎・赤松小三郎兄弟と上田の洋学」

「赤松小三郎と勝海舟 ― この残念な師弟関係」

「服部元戴、ロシア軍艦を描く ― 知られざる大坂駐在上田藩士の活動について ―」

「忠固と薩摩藩との関わり ― 上田藩士桜井純造の砲術修行」

萱田 寛也〔公益財団法人徳川黎明会徳川林政史研究所〕

佐々木千恵〔早稲田大学大学院・神奈川工科大学〕

和田 勤〔東洋大学大学院〕

濱口 裕介〔東洋大学〕

恵谷 敏規〔白山史学会〕

Ⅵ 忠固死後、幕末維新の動乱のなかで

「最後の殿様忠礼の上京と新政府への恭順」

「豪商 成澤寛経が育んだ上田の『知』 ― 平田国学・薩邸浪士隊、そして赤松小三郎」

「幕末維新期、上田藩士の人的ネットワーク ― 上野尚志の場合 ―」

林 萌里〔東洋大学大学院〕

相澤みのり〔佛教大学博士/文学〕

関 廣好〔埼玉県地方史研究会・白山史学会〕

《ご注意》事前の予告なく、報告の順序・時間等が変更になることがあります。また、都合により報告ができない執筆者がいる場合もございます。あらかじめご了承ください。

主催 ■ 老中松平忠固と生糸貿易研究会 会長 岩下 哲典〔東洋大学教授/塩尻市出身〕 副会長 関 良基〔拓殖大学教授/上田市出身〕
共催 ■ 明倫会/上田・城下町活性化 後援 ■ 上田市/上田市教育委員会 協賛 ■ 東方商館株式会社〔代表取締役 本野 敦彦〕